

題名：東京大学主催の2016年2月21～24日のワークショップの報告書

氏名：張宝雲

所属：東京大学総合文化研究科（国際研修員）・中国北京大学（研究補助員）

1. 簡単な感想

筆者は、今回のワークショップに出席し、多くのことを学びました。中国で朝鮮半島の歴史、韓中関係を専攻する者として、韓国国史編纂委員会、外交史料館などの韓国の歴史、国際関係と関連がある機関を直接訪問して、所蔵資料、検索方法などについて、専門家から詳しい説明を聞くのが私の今後の研究に大きく役立つと考えられます。特に今回のワークショップは日本人研究者も出席して、韓国人研究者も出席するので、同じ問題をめぐって様々な考えを聞くことができる場で、私にはもっと多くの示唆を与えました。まことに有益な経験でした。 こういうよい機会をいただいて誠に有難うございました。

2. 今回のワークショップの成果物

筆者が今回のワークショップに参加することによって得た資料などを利用して、次のような研究発表を完成できるようになりました。参考にここに添付させていただきます。ありがとうございます。

参考:下記の研究発表内容は、筆者が2016年3月11日、成均館(ソンギョングァン)大学史学科で主催する国際会議で発表する〈아편전쟁과 19세기 중후반 조선왕조의 대청인식(アヘン戦争と19世紀半ばから朝鮮王朝の對清認識)〉のPPT資料です。



아편전쟁과 19세기 중후반 조선왕조의 대청인식



발표자: 장보운(張寶雲)

소속: 중국 북경대학교